

このす民報

議会報告版

2018年10・11月号 第398号

日本共産党鴻巣市委員会の見解を紹介します。

日本共産党鴻巣市議団
竹田えつ子 すわみつえ
☎542-7072 ☎507-4151
FAX542-7101 FAX596-9440

税金は市民のくらし第一に

合併後有利な借金だからとして、鴻巣市はこれまで約294億円の合併特例債事業を進めてきました。このために市民一人当たりの公債費(返済額)は、年間3万8910円で、前年度よりも2247円増えています。今後、2018年から2022年が返済のピークとなる予定で、借金を返済するための減債基金(15億5700万円)など多額の基金を積み立っています。

総合体育館の利用料金の値上げなど市民負担を増やし、敬老祝い金も1万円から6000円に減額しました。一方で市長はじめ特別職、議員の報酬の引き上げを行っています。鴻巣駅東口駅通り地区再開発事業は、民間企業が進めるマンション建設事業です。その

市民負担増やし 民間大型開発に補助 決算認定に反対

9月定例会は、9月4日から26日までの会期で開かれました。

教育委員の任命をはじめ、前年度の決算認定、補正予算、重度心身障害者医療費支給に関する条例改正など全部で22の議案について審議しました。

重度心身障害者医療 制度に所得制限

重度心身障害者医療制度は、来年4月から医療費の窓口払い無しになる前進面がある一方で、1月から申請する方には所得制限(360万4000円)がつけます。

その後2022年からは、既存の制度利用者も対象になります。

日本共産党は、市が独自に補助するよう求めましたが、市長は、「県と足並みを揃える」との答弁でした。

安心して制度が使えるようにこれからも声を届けていきます。

自衛隊航空ショーは中止を

新日本婦人の会鴻巣支部提出の

「このす花火大会での自衛隊航空ショーの中止を求める請願書」

市民ファーストの花火大会を望む親と市民の会提出の

『このす花火大会』における自衛隊航空ショー中止を 市がこのす花火大会実行委員会に要請することを求める請願書」

市民の声届かず

2つの市民団体が提出した、10月13日のこのす花火大会における自衛隊航空ショー中止を求める請願へ賛成討論を行いました。日本共産党は、各地で起きている航空ショーでの事故や、市民が「戦闘行為」を想像し、花火を楽しめないという思いがあることから請願への賛同を求めました。

賛成議員は、竹田えつ子・すわみつえ・菅野博子・加藤久子・中野昭議員でした。棄権が阿部眞也・芝寄和好・羽鳥健議員でした。賛成少数で不採択となりました。



このす花火大会公式HPより



「米空軍 CV22オスプレイの横田基地への配備計画撤回を求める意見書」

賛成少数で 不採択

米空軍の特殊作戦機CV22オスプレイ5機が10月1日、米空軍横田基地に正式配備されました。日本本土でのオスプレイ配備は初めてです。残り5機と要員約450人は2024年ごろまでに配備され、10機態勢になります。

今後、夜間飛行や低空飛行、山岳地帯での訓練が拡大する可能性があります。首都圏の空域はすでに過密状態となっています。

このように、危険なオスプレイの沖縄県への配備はもとより、首都圏への配備は断じて容認できません。オスプレイの日本からの撤去とともに、横田基地への配備計画撤回を、米軍に要請することを日本政府に強く求めて、意見書を提出しましたが、賛成少数で不採択となりました。

事業には、税金を8億8000万円も出しています。

国民健康保険税の最高限度額の引き上げ、介護保険では要支援の方々を介護保険給付からはずし総合事業に移行しました。

鴻巣市は、お金がないわけではありません。約104億円の基金(積み立て金)があります。日本共産党は、福祉の心をもって、大型開発よりも、福祉教育優先の市政にすることを求め、決算認定に反対しました

法律・生活相談

毎月第4金曜日13:30~15:00日本共産党鴻巣市委員会事務所
法律相談の場合あらかじめ予約をお願いします。問い合わせは竹田えつ子、すわみつえ

本音がわかる 明日が見える

しんぶん 赤旗

●日刊紙/月3,497円
●日曜版/月823円

見本紙 大塚村

憲法、社会保障、原発、雇用、TPP... 「本音がわかる」その思いにこたえる新聞です。暮らしに役立つ情報も満載です。



竹田えつ子議員

子ども・被災者の安全を守る 災害対策を

学校などのブロック塀 倒壊対策は

問 大阪北部地震で高槻市では、プールのブロック塀が倒れ、小学4年生の女の子がその下敷きになり死亡するという痛ましい事故が発生しています。教訓に学び、本市での学校など公共施設のブロック塀倒壊の防止対策について伺います。

答 全小中学校のブロック塀について点検調査を行いました。危険性の高い北小学校・北中学校・鴻巣中学校の4か所については、児童生徒の安全性を最優先と考え、夏休み中を利用してブ

ロック塀を撤去しました。今後軽量フェンス等に新築工事を行っていきます。他に児童生徒が立ち入れない場所の7校のブロック塀については、必要な対応をとっていきます。

避難場所である小学校の 体育館にエアコンを

問 指定避難場所となっているのが学校の体育館です。西日本豪雨災害の被災者の皆さんの避難生活で一番心配されたのが熱中症対策でした。こうした例を教訓に避難場所としての体育館にエアコンを設置することを求めます。

答 費用的な面、維持管理の面からも、

平常時から設置するのは難しいと考えています。災害が発生した季節により、必要な設備が変わるので、エアコンが必要と判断した場合には、必要な資材を設置することを考えています。

鴻巣保育所園庭の 芝生化について



問 鴻巣保育所の園庭には樹木がない為、気温を下げる効果としても芝生化にすることを求めます。

答 こども達の安全第一に考え、土の入れ替えや攪拌をする方法や、芝生化について、埼玉県補助金の活用も視野に入れながら、来年度当初予算計上に向けて検討を進めていきます。

他に、酷暑から命を守る対策、新ごみ処理施設建設候補地について、鴻巣駅東口駅通り地区再開発事業について一般質問を行いました。



すわみつえ議員

介護保険サービス利用料 低所得者への補助拡充を

介護保険の改悪に対し 自治体がすべきことは

問 国が介護保険の改悪を進める中、各地の自治体ではサービス利用料の自己負担分への補助制度を取らざるを得ない状況です。当市においても、低所得者の方に利用料自己負担額の5割が補助される助成制度があります。この制度の対象者を拡充する考えは。

答 世帯全員が住民税非課税の方が対象となっています。同一世帯に住民税課税者がいる方は対象としていません。

問 所得100万円でも住民税課税となるが、決して高所得とはいえない状況です。安心して介護サービスを利用するためにも拡充が必要と考えます。

答 大きな所得がなくても税が賦課される場合がありますが、利用者世帯の課税情報を詳細に把握するのは大変難しい状況にあります。高額介護サービス費の限度額設定もあることから、助成制度の拡充は難しいと考えます。

市民の声を生かした デマンドタクシーに

問 耳の遠い方や聴覚障がい者の方のためにファクスやメールでも受付ができるようにすることは。

答 ファクスでも受け付けている会社は5社の内1社です。本運行のときに実施可能な会社があるか、タクシー会社と協議を行っていきます。メール等の対応は難しいところですが。

鴻巣市における 障害者雇用は

問 中央省庁が障がい者雇用率を長年にわたって「水増し」して公表していたこと

が発覚しました。当市において障がい者雇用の実態は。

答 市長部局で法定雇用率2.5%に対して2.51%、教育部局で2.4%に対して2.74%となっています。また、職員採用時には障がい者の募集も合わせて行っています。

問 障がい者が、健常者と同じように業務を行うには環境整備が必要です。新庁舎玄関の長いスロープを車椅子で移動するのは大変な労力があると考えます。安全で負担が少ない移動を保障するために車椅子用電動昇降機の設置を求めます。

答 車椅子等で困っている場合は、普段から総合案内と全ての職員が積極的に声がけを行い、必要であれば人的支援を行ってまいりますので、現時点では車椅子用電動昇降機の設置の考えはありません。



威圧的街頭宣伝は 民主主義に反します

8月にエルミこうのすショッピングモールで計画されていた自衛隊のイベントについて、日本共産党や市民の皆さんで中止を申し入れました。ショッピングモールと自衛隊はイベントの中止を決定しました。

10月のこうのす花火大会での航空相ショーについても、市民の皆さんとともに中止の申し入れを市に対し行いました。

これらに行動に対し、日本共産党の事務所や議員のもとに恫喝的な言動がよせられています。

9月2日に、右翼団体がひばり野・中央地域やエルミこうのすショッピングモール周辺で、大規模な宣伝行動を、9日にもエルミこうのすショッピングモール周辺で宣伝行動を行いました。

他人・団体の意見に反対したり、自分たちの主張を宣伝したりすることは憲法で認められた行動です。「他人の意見への反論は平和的な言論で」これが民主主義の原則です。威圧的な宣伝は民主主義に反する暴挙ではないでしょうか